

塩水噴霧試験

試験内容

塩水噴霧試験は、塩害による金属の腐食の影響を試験室内で評価する試験です。

試験方法は、霧状にした塩水を試料の周囲に漂わせ、これを温度一定の状態です一定時間保持し、その結果試料に発生したさびや亀裂等の腐食を評価します。

試験規格

当センターでは、下記の試験規格に対応した試験が行えます。

試験名称	試験規格
塩水噴霧試験	IEC/EN 60945、IEC/JIS C 60068-2-52、JIS Z 2371、 (一財)日本海事協会の試験規格

上記以外の試験についても、塩水噴霧試験機の仕様の範囲内で、各種の試験規格に対応可能です。



大型塩水噴霧試験機 型式 STP-240S 型



小型塩水噴霧試験機 型式 CYP-90 型

試験装置の仕様

試 験 機	大型塩水噴霧試験機	小型塩水噴霧試験機
型 式	S T P - 2 4 0 S	C Y P - 9 0
内 法 寸 法	幅 1800×奥行 1000×高さ 1800 mm	幅 900×奥行 600×高さ 500 mm
間 口	幅 1500×高さ 1600 mm	幅 900×奥行 600 mm
塩 水 噴 霧 時 条 件 ※	5 %中性塩水、35 °C	5 %中性塩水、35・50 °C
乾 燥 時 条 件 ※	—	(外気温度+10 °C)~70 °C、25 %rh
湿 潤 時 条 件 ※	40 °C、90~95 %rh	(外気温度+10 °C)~50 °C、60~95 %rh

※大型塩水噴霧試験機は塩水噴霧状態と湿潤状態間でのサイクル運転が可能です。

小型塩水噴霧試験機は塩水噴霧状態、乾燥状態と湿潤状態間でのサイクル運転が可能です。

ご利用上の留意事項

試験をご依頼頂く際は、試験体の大きさ、重量、試験内容、使用する電源の種類、容量、試験を実施したい試験規格等を事前にお知らせ頂きますよう宜しくお願いします。

一般社団法人 日本船舶品質管理協会

製品安全評価センター (RIME)

〒189-0024 東京都東村山市富士見町 1-5-12

TEL : 042-400-3000 (代表)

<https://www.rime.jp>

E-mail : center-info@rime.jp